

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価				
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価								
			内 直接事業費	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い				
			内 人件費	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い	改善の効果	高い		
1	交通基盤の整備	各種協議会と連携し、幹線道路等の渥美半島での必要性の認識を高め、地元・関係機関と相互に協力、調整をとりながら整備の早期実現を図る。	18,675,310	事務事業評価					渥美半島道路早期実現に向けた、各種協議会・同盟会などと連携を図り、国・県等への要望活動や、現地視察を行った。 また、浜松湖西豊橋道路のスムーズな接続と、渥美半島へのアクセスを含め、「渥美半島の交通に関する勉強会」に向け豊橋市との調整を行った。	渥美半島における広域幹線道路について、各種協議会・同盟会などと連携を図り、国・県等への要望活動を行う。特に、「渥美半島道路」は、起点となる豊橋市や、愛知県との連携を深めると共に、浜松湖西豊橋道路と(主)豊橋渥美線からのスムーズな接続確保と併せて、渥美半島へのアクセスの議論を進め、早期実現を目指す。		
	40101010		1,173,900	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い			改善の効果	高い
	広域幹線道路整備促進事業		17,501,410	2 大羽 剛	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い					
			17,771,174	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い						
			628,329	4 極めて高い	5 高い							
17,142,845		5 高い										
2	交通基盤の整備	市民生活や産業活動において重要な都市基盤である市内幹線道路の道路交通における利便性、安全性、快適性等の向上を図るため計画的な整備を行う。	222,501,956	事務事業評価					市道八軒家井戸沢線外2路線の歩道L=506m延伸を行い、交通環境整備の推進を図った。	公共施設整備に係る周辺道路整備の着実な推進を図る。また、課題解消に向けた道路整備プログラムの整備推進により国土の強靱化を推進する。		
	40102010		202,392,677	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 高い	4 高い	5 高い			改善の効果	高い
	幹線道路整備事業		20,109,279	3 高い	4 高い	5 高い						
			171,287,565	4 高い	5 高い							
			158,268,553	5 高い								
13,019,012												
3	交通基盤の整備	愛知県が実施する公共事業に必要な事業用地の円滑な取得を図る。	1,536,046	事務事業評価					交渉状況に応じ必要な予算要望を行う等、県用地課との連携を強化し、交渉期間短縮に努めている。十分な県予算の確保が困難なため、適宜県に事業間調整を依頼する等、限られた予算での効率的な用地取得を要する。	主要地方道豊橋渥美線関連の用地取得の完了を目指すと共に、都市計画道路田原中央線、一般国道42号の事業用地の円滑な取得を図る。また、効率的な用地取得のため、県に対し引き続き必要な予算要望を行う。		
	40102030		198,974	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 高い	4 高い	5 普通			改善の効果	普通
	事業用地取得事務(国県道)		1,337,072	3 高い	4 高い	5 普通						
			3,096,329	4 高い	5 普通							
			238,142	5 普通								
2,858,187												
4	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地域からの要望をもとに、緊急性、事業効果等を考慮して必要性の高い生活道路から整備を行う。	87,818,166	事務事業評価					市道東ヶ谷東新田線外3路線の道路拡幅等L=406m整備し、緊急車両の円滑な通行や防災・減災など新たな社会事情を鑑み、生活道路の整備を行い、生活環境の改善を図った。	地域からの要望について、整備優先順位の評価基準に基づき優先度を検証し、計画性を高めた投資と効果の早期発現を目標に、予算規模と整合を図った計画立案を行う。		
	40103010		74,500,511	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 高い	4 高い	5 普通			改善の効果	普通
	道路改良事業		13,317,655	3 高い	4 高い	5 普通						
			77,958,064	4 高い	5 普通							
			67,795,000	5 普通								
10,163,064												
5	交通基盤の整備	歩行者・自転車等利用者の安全確保、歩行者・自転車空間の快適性の向上及び円滑な自転車交通の確保を図るため、歩道設置等の交通安全施設整備を行う。	85,610,522	事務事業評価					学校統合再編に伴う周辺通学路L=165mの整備、通学路等の交通安全対策工事22か所を行った。 また、自転車ネットワーク計画に基づき安全対策として、路面標示L=6.6kmを行った。	全国的に共通の課題となる事故対策について、率先して対応を検討するなど、通学路の安全確保に優先的に努める。 自転車ネットワーク路線について、愛知県との連携を図り、国費補助等を活用して計画的に整備を推進する。		
	40103020		71,602,319	1 都市建設部 建設課	2 大羽 剛	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い			改善の効果	高い
	交通安全施設整備事業		14,008,203	3 極めて高い	4 極めて高い	5 高い						
			141,993,865	4 極めて高い	5 高い							
			130,312,830	5 高い								
11,681,035												
6	交通基盤の整備	道路交通の安全確保及び快適性の向上を図るため、道路舗装長寿命化修繕計画、地元要望をもとに利用頻度の高い路線から、老朽化した道路の舗装修繕及び未舗装道路の舗装新設を行う。	0	事務事業評価					国庫補助を活用して、舗装修繕工事を行った。	国庫補助を利用し、道路舗装長寿命化修繕計画に基づいた修繕を実施して計画的に施設の長寿命化を図る。		
	40103030		0	1 都市建設部 維持管理課	2 小谷 生典	3 高い	4 高い	5 普通			改善の効果	高い
	道路舗装事業		12,226,669	3 高い	4 高い	5 普通						
			7,700,000	4 高い	5 普通							
			4,526,669	5 普通								
7	交通基盤の整備	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地元要望をもとに道路の路面改良・排水改良等の局所的な整備を行う。	0	事務事業評価					校区要望に挙げられた要改善箇所の改良工事を行った。	地元要望をもとに、計画的かつ迅速に改良工事を実施する。		
	40103040		0	1 都市建設部 維持管理課	2 小谷 生典	3 高い	4 高い	5 普通			改善の効果	高い
	道路局部改良事業		0	3 高い	4 高い	5 普通						
			3,016,305	4 高い	5 普通							
			1,892,000	5 普通								
1,124,305												

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名						
	事務事業名		R4決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価					
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率性評価					
			内 人件費	1 都市建設部 維持管理課	2 小谷 生典					
8	交通基盤の整備	災害時の避難及び救急活動に支障をきたすおそれのある4m未満の道路について、建物の建設時にセットバックした部分を整備して狭あい道路の解消を図る。	8,128,311	事務事業評価		建築課との連携及び補助事業の広報等により、補助件数は3～4件の状況にある。今後は更なる申請件数の向上を図る必要がある。	補助制度の説明を事前協議の段階で丁寧に説明することで、事務の効率化を図った。	本事業の利用促進を図るため、民間事業者等を対象に勉強会を開催するなど、事業者から市民への情報提供体制を整え、申請件数の向上を図る。		
	40103050		2,954,535	1	都市建設部 維持管理課				改善の効果	高い
			5,173,776	2	小谷 生典					
	狭あい道路解消事業		5,049,232	3	極めて高い					
			1,170,379	4	普通					
		3,878,853	5	普通						
9	交通基盤の整備	境界確定及び相談により判明した官民境界の越境事業について、測量を行い、隣地との土地の整理を行う。	9,632,058	事務事業評価		公共用地と民地との境界を測量し、管理区域を明確化することにより、境界トラブルの解消を図ることを目的としている。測量、登記等の事務に相応の時間を要するため、より効率的な事務対応が必要である。	土地を取得する場合の取得対象土地の単価決定について、取得価格算定要領を運用し、事務の効率化を図った。	現場の状況に応じ、土地所有者との適切な調整を実施し、円滑な事務対応ができる体制を整えていく。		
	40104010		407,072	1	都市建設部 維持管理課				改善の効果	高い
			9,224,986	2	小谷 生典					
	公有地境界確認事務		11,394,857	3	極めて高い					
			5,489,247	4	高い					
		5,905,610	5	普通						
10	交通基盤の整備	道路法に基づき市道の管理を行い、道路の良好な環境と安全確保に努める。	72,170,511	事務事業評価		円滑に道路管理をしていくため、計画的に各種点検等を行い、随時、道路関連の維持修繕計画の見直しを図る必要がある。	道路点検サポートシステムを導入し、道路損傷箇所の早期発見・修繕を行い、道路管理の効率化を図った。また、横断歩道橋ネーミングライツ事業を実施し、道路施設維持管理に係る財源確保に努めた。	計画的に道路施設の各種点検を行い、道路関連の維持修繕計画の見直しを図り、要修繕箇所の早期発見、早期対応に努め、健全な道路環境を維持する。横断歩道橋ネーミングライツ事業を広報し、民間企業の地域活動、地域貢献のさらなる機会の確保に努める。		
	40104020		47,082,723	1	都市建設部 維持管理課				改善の効果	高い
			25,087,788	2	小谷 生典					
	道路管理事務		79,532,479	3	極めて高い					
			52,792,728	4	普通					
		26,739,751	5	普通						
11	交通基盤の整備	公共用地の取得や売却等に伴う各種登記や地籍調査を行う。	6,388,619	事務事業評価		分筆登記等専門知識を要する事業については、知識や技術がなく職員による事務処理が困難なため、業務委託が必要である。所有者不明土地等に関する新制度を活用し、停滞事業等を進捗させる必要がある。令和4年度から開始した国土調査法に基づく地籍調査について、計画的な事業進捗を図る必要がある。	専門知識を要する分筆登記を、公益社団法人愛知県公共嘱託登記士地家屋調査士協会への業務委託に移行した。堀切町出口地区において、地籍調査(E1工程：調査図素図作成等)を行った。	所有者不明土地等に関する新たな制度の研究、活用に努め、事業停滞路線等の進捗を目指す。また、地震津波被災への備えとして津波想定地域での地籍調査を推進する。		
	40104030		36,010	1	都市建設部 建設課				改善の効果	高い
			6,352,609	2	大羽 剛					
	登記事務		8,649,986	3	高い					
			680,704	4	高い					
		7,969,282	5	普通						
12	交通基盤の整備	市道及び公共物(道路敷)の老朽化又は緊急を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を図る。	302,359,361	事務事業評価		地元要望や道路パトロールにより確認された損傷箇所について計画的に修繕を実施しているが、随時地元より修繕要望があるため、迅速かつ適正な修繕対応を行う業務体制の向上が必要である。	地元要望や道路パトロール及びドライレコーダーにより確認された損傷箇所について、道路交通の安全を確保するため迅速に修繕を実施した。	安全で快適な道路環境を実現するため、地元要望や道路パトロールから収集した修繕箇所を計画的かつ迅速に修繕を実施するとともに、道路清掃車による土砂の撤去を進めることで雑草の抑制を図る。		
	40104040		253,533,914	1	都市建設部 維持管理課				改善の効果	普通
			48,825,447	2	小谷 生典					
	道路維持事業		279,314,465	3	高い					
			234,008,865	4	高い					
		45,305,600	5	普通						
13	交通基盤の整備	道路等の修繕及び主要幹線道路の草刈等を実施し、交通の安全性及び快適性の向上を図る。	66,188,203	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、地域住民からの情報提供に対する初動体制の強化と道路パトロールの効率化を図る必要がある。	各校区等からの要望に対して、予算に応じて舗装や道路施設の補修を行った。パトロール等で発見した道路陥没や地域からの修繕等の要望についても可能な限りの対応をし、交通の安全が図られた。また、これらの内容について課内で共有し、対策等の進捗状況について可視化できた。	収集した危険箇所情報や修繕要望等の内容について、必要性を精査した上で優先順位を検討し、安心で安全な道路使用のための施設改善を実施する。		
	40104060		50,310,507	1	渥美支所 地域課				改善の効果	普通
			15,877,696	2	小久保 義則					
	道路維持事業(渥美支所)		81,021,343	3	高い					
			66,760,142	4	高い					
		14,261,201	5	普通						
14	交通基盤の整備	点検結果に基づき、補修が必要な橋梁等について、修繕計画に沿って修繕工事等を実施し、橋梁等の長寿命化を図る。	164,910,714	事務事業評価		橋梁定期点検を行い、修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の修繕を推進する。修繕対象橋梁に対して、計画的な修繕の実施が必要である。	国庫補助を利用して、橋りょうの定期点検を実施した。また、橋梁個別施設維持管理計画に基づき、橋梁長寿命化を推進した。	橋梁定期点検を行うとともに、老朽化している橋梁等については、国庫補助を利用し、維持管理計画に基づいた修繕を計画的に実施して施設の長寿命化を図るとともに、将来の維持管理コストの削減に向けて、橋りょうの集約・撤去等を検討していく。		
	40104070		150,575,920	1	都市建設部 維持管理課				改善の効果	普通
			14,334,794	2	小谷 生典					
	橋りょう等維持事業		149,617,998	3	極めて高い					
			138,524,200	4	高い					
		11,093,798	5	高い						

No	施策名		R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード	事務事業の目的		1 担当部課名	2 評価責任者氏名			
	事務事業名		R4決算額(円)	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
15	交通基盤の整備	市営公共駐車場が便利かつ安全に利用できるように運営及び維持管理を行い、コンパクトシティの実現及び中心市街地活性化を目指す。	24,125,659	事務事業評価		・駅南公共駐車場利用者の増加を図る取組が必要である。 ・駅南公共駐車場の照明機器が老朽化しており、更新が必要となっている。	・駅南公共駐車場の周知チラシを作成し、利用促進を図った。 ・駅南公共駐車場の精算機器の更新に合わせて交通系ICカード決済機能を導入し、利用者の利便性向上を図った。	・駅南公共駐車場の利用促進を継続して行う。 ・田原駅南公共駐車場の照明機器のLED照明に更新し、設備の長寿命化、省エネルギー化及び経費削減を図る。
	40106050		21,475,911	1 都市建設部 街づくり推進課				
	公共駐車場管理運営事業		2,649,748	2 鳥居 伸光				
			39,434,115	3 高い				
			33,139,571	4 高い				
		6,294,544	5 普通		改善の効果	高い		
16	公共交通の整備	幹線乗合交通(遼美線、伊良湖本線・支線)を補う形でコミュニティバスを運行し、市民の移動を支援する。	132,603,464	事務事業評価		・路線ごとの運行状況を把握し、運行事業者や地域と連携して、コミュニティバスが安全に運行できる環境を維持する必要がある。 ・バス車両が老朽化しており、更新が必要となっている。	・運行事業者や地域コミュニティ協議会へのヒアリング等を行い、コミュニティバスが安全に運行できる環境を維持・改善した。 ・利便性の向上を図るため、中山線についてルート変更を実施した。 ・中型バス車両1台を更新したことで、安全に運行できる環境を整えることができた。	・運行事業者や地域コミュニティ協議会へのヒアリング等を継続して行い、コミュニティバスが安全に運行できる環境を維持する。 ・利便性の向上を図るため、利用者ニーズに合わせたバス停設置等の検討を行う。 ・老朽化しているバス車両について、環境に配慮したバス車両の導入を検討する。
	40201010		127,750,299	1 都市建設部 街づくり推進課				
	コミュニティバス運行事業		4,853,165	2 鳥居 伸光				
			138,041,725	3 極めて高い				
			133,424,874	4 高い				
		4,616,851	5 普通		改善の効果	高い		
17	公共交通の整備	幹線乗合交通(伊良湖本線・支線)を維持し、市民の移動を支援する。	65,088,215	事務事業評価		・路線バスの運行を支援するため、補助金を交付している。 ・路線バスの利用促進を図る必要がある。	・新型コロナや物価高騰等で収益が悪化した運行事業者に対し、補助金を交付したことで、路線バスの運行継続に繋げることができた。 ・路線バスを身近に感じてもらい利用につなげていくため、バス乗り方教室を実施した。	・路線バスの運行を支援するため、補助金の交付を継続する。 ・路線バスの交通系ICカード決済機能の導入を支援し、利用者の利便性向上を図る。
	40201020		62,068,000	1 都市建設部 街づくり推進課				
	地方バス路線支援事業		3,020,215	2 鳥居 伸光				
			85,516,475	3 極めて高い				
			82,054,000	4 高い				
		3,462,475	5 普通		改善の効果	高い		
18	公共交通の整備	まちづくりの基盤となる公共交通の確立を目指し、第2次田原市地域公共交通戦略計画に基づき、関係者と連携し各種事業を推進する。	24,321,087	事務事業評価		・人口減少やコロナ禍を契機とした生活様式の変化等により公共交通の利用者数が減少しており、更なる利用促進を図る必要がある。	・公共交通を身近に感じてもらい利用に繋げるため、バス博士や湿美線博士等の体験教室を実施し、利用促進を図った。 ・中高生や外国人住民に向けたパンフレット等を作成・配布し、利用促進を図った。	・第3次田原市地域公共交通戦略計画の策定を行う。 ・運行事業者や地域等と連携した利用促進策等を企画・立案・実施し、公共交通の維持を図る。
	40201030		19,548,423	1 都市建設部 街づくり推進課				
	公共交通推進事業		4,772,664	2 鳥居 伸光				
			30,097,155	3 極めて高い				
			25,946,191	4 高い				
		4,150,964	5 普通		改善の効果	高い		
19	港湾・河川・海岸の整備	馬草港、泉港、浦南河岸小型船舶係留施設の維持管理を適正に行う。また、県管理施設である樋門の操作業務を地元自治会へ委託し、津波や高潮などに対する安全確保に努める。	12,909,129	事務事業評価		良好な港湾施設の維持管理のため、港湾維持管理計画に基づく修繕等を確実に実施する必要がある。また、災害時に迅速に樋門操作を行うための体制強化が必要である。	指定管理による円滑な維持管理を行うとともに、泉港維持管理計画に基づき、泉港の航路浚渫を行った。また、樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制を構築し、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	老朽化の進む港湾施設について、港湾維持管理計画に基づいた修繕等を継続していくとともに、指定管理者制度を活用した維持管理を継続していく。樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。
	40301040		5,104,327	1 都市建設部 維持管理課				
	港湾管理事業		7,804,802	2 小谷 生典				
			36,591,360	3 高い				
			30,919,855	4 高い				
		5,671,505	5 普通		改善の効果	高い		
20	港湾・河川・海岸の整備	排水能力不足による水害の発生を防ぐため、住民の生命・財産を守るうえで重要な河川を優先して整備する。	15,659,059	事務事業評価		約半数の準用河川等は断面容量不足や、老朽化、未整備であり、近年のゲリラ豪雨や大型台風による被害発生など整備の必要性は非常に高くなっている。	地域の水害発生状況及び準用河川台帳の整理による改修必要性から整備優先度の確認及び検討を推進。 緊急自然災害防止対策事業債を適用し、水害防止対策として、普通河川前田川外1河川の改修L=132mを行い、集中投資による事業進捗を図った。	治水・防災対策としての河川改良を計画し事業推進する。また、水害、老朽化対策として、緊急自然災害防止対策事業債の地方債制度を適用した集中投資や、補助事業等の活用による事業進捗を図る。
	40302010		13,150,000	1 都市建設部 建設課				
	河川改良事業		2,509,059	2 大羽 剛				
			46,653,433	3 極めて高い				
			39,514,440	4 極めて高い				
		7,138,993	5 高い		改善の効果	高い		
21	港湾・河川・海岸の整備	大雨等による災害を未然に防ぐため、土水路及び断面不足の水路を新設及び改良することにより、排水機能の向上を図る。	21,136,997	事務事業評価		地域の要望を基に現場の状況を確認し的確な対策を講じる必要がある。	小中山八幡上水路L=867mの整備を行い、小規模排水路施設の機能向上を図った。	台風などによる過去の被害箇所や地域からの要望を検証し、緊急度及び必要性の高い水害防止対策を推進する。なお、用地取得の同意が得られず停滞する水路整備については、粘り強く事業推進する。また、緊急自然災害防止対策事業債の地方債制度を適用した集中投資や、補助事業等の活用による事業進捗を図る。
	40302020		18,044,400	1 都市建設部 建設課				
	水路改良事業		3,092,597	2 大羽 剛				
			109,307,440	3 高い				
			103,394,500	4 高い				
		5,912,940	5 普通		改善の効果	高い		

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価				
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価								
			内 直接事業費	1 都市建設部	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い	5 普通				
			内 人件費	1 都市建設部	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い		
22	港湾・河川・海岸の整備	洪水、高潮等による水害を防止するとともに、河川の流水機能の維持と河川環境の保全のために総合的な管理を行う。	<b>2,281,495</b>	事務事業評価					災害時により迅速に樋門操作を行うための体制の強化が必要である。	樋門操作マニュアルを活用し、適正な管理体制を継続するとともに、災害時に迅速な樋門操作ができるよう、地元操作員に操作講習会を行った。	樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。	
	40303010		770,848	1 都市建設部	維持管理課	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い				5 普通
	河川管理事務		1,510,647	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い	5 普通					
			<b>2,862,291</b>	3 極めて高い	4 高い	5 普通						
			740,077	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
2,122,214		5 普通	改善の効果	高い								
23	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川及び水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	<b>26,715,672</b>	事務事業評価					市の管理河川・水路等の浚渫、草刈、修繕を行うことにより、災害を未然に防ぎ、河川環境の保全に努めているが、随時地元より浚渫等の要望があるため、より迅速な浚渫対応を行う業務体制の向上が必要である。	地元から河川・水路等の浚渫等の要望に対応したことにより、河川等の排水機能の回復を図った。	日常管理や地元との連携を密にし、災害を未然に防ぐため、施設修繕及び浚渫等を計画的かつ迅速に実施する。	
	40303020		19,746,637	1 都市建設部	維持管理課	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い				5 普通
	河川維持事業		6,969,035	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い	5 普通					
			<b>38,416,205</b>	3 極めて高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い				
			29,983,140	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
8,433,065		5 普通	改善の効果	高い								
24	港湾・河川・海岸の整備	市管理河川、水路の護岸等の修繕や堆積した土砂の浚渫、草刈等を行い、災害の未然防止及び河川環境の保全を図る。	<b>23,574,960</b>	事務事業評価					危険箇所の早期発見のため、地域住民からの情報提供に対する初動体制の強化と河川パトロールの効率化を図る必要がある。	各校区等からの要望に対して、予算に応じて草刈や浚渫等を行い河川環境の保全が図られた。パトロール等で発見した危険箇所や地域からの修繕等の要望についても可能な限りの対応ができた。また、これらの内容について課内で共有し、対策等の進捗状況について可視化できた。	収集した危険箇所情報や修繕要望等の内容について、必要性を精査した上で優先順位を検討し、災害を未然に防止し、河川環境の保全を図るための施設改善を実施する。	
	40303040		16,739,910	1 渥美支所	地域課	2 小久保 義則	3 高い	4 高い				5 普通
	河川維持事業(渥美支所)		6,835,050	2 小久保 義則	3 高い	4 高い	5 普通					
			<b>22,309,986</b>	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	普通				
			17,869,830	4 高い	5 普通	改善の効果	普通					
4,440,156		5 普通	改善の効果	普通								
25	港湾・河川・海岸の整備	津波、高潮、波浪などからの被害を防ぐとともに、海岸環境の保全に努め、海岸の適正な利用が行われるよう総合的な管理を行う。	<b>5,455,895</b>	事務事業評価					災害時により迅速に樋門操作を行うための体制の強化が必要である。	樋門操作マニュアルを活用し、適正な管理体制を継続するとともに、災害時に迅速な樋門操作ができるよう、地元操作員に操作講習会を行った。	樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。	
	40304010		3,192,745	1 都市建設部	維持管理課	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い				5 普通
	海岸管理事業		2,263,150	2 小谷 生典	3 極めて高い	4 高い	5 普通					
			<b>5,656,984</b>	3 極めて高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い				
			3,778,991	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
1,877,993		5 普通	改善の効果	高い								
26	市街地の整備	うるおいと活力のあるガーデンシティを実現するため、都市計画法に基づき、まちづくりに関する各種調査や企画、調整及び決定手続を行う。	<b>10,729,919</b>	事務事業評価					・改定版田原市都市計画マスタープラン(総合計画改定の反映等)及び田原市立地適正化計画の一部改定(防災指針の策定等)を行う。 ・新規市街地拡大候補地等(田原天白地区、古田地区)の土地利用について検討を行う。	・改定版田原市都市計画マスタープラン(総合計画改定の反映等)及び田原市立地適正化計画の一部改定(防災指針の策定等)を行う。 ・新規市街地拡大候補地等(田原天白地区、古田地区)の土地利用について検討を行う。		
	40401010		2,656,482	1 都市建設部	街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 極めて高い	4 高い			5 普通	
	都市計画推進事業		8,073,437	2 鳥居 伸光	3 極めて高い	4 高い	5 普通					
			<b>12,352,720</b>	3 極めて高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い				
			6,655,164	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
5,697,556		5 普通	改善の効果	高い								
27	市街地の整備	田原市街地について、本市の都市拠点としてふさわしい市街地整備や賑わいの創出を市民と協働で進め、魅力の向上及び活性化を図る。	<b>32,070,064</b>	事務事業評価					・駅周辺の整備効果を十分に引き出すため、ララグランを活用したイベント開催等の賑わいづくりに取り組む必要がある。 ・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	・ララグランの適切な維持管理を行い、民間によるイベント開催回数を増やすことができた。 ・まちなか賑わいづくり実行委員会の賑わいづくり活動を支援し、地元中学校や地域等と連携した取組を行った。	・ララグランを活用したイベント開催等による賑わいづくりに継続して取り組む。 ・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を継続する。	
	40402010		17,506,331	1 都市建設部	街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い				5 普通
	田原地区まちづくり事業		14,563,733	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通					
			<b>22,268,723</b>	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い				
			15,358,596	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
6,910,127		5 普通	改善の効果	高い								
28	市街地の整備	赤羽根市街地及び周辺において、市民と協働で地域の特色を活かしたまちづくりの整備を実施することにより、市街地の魅力の向上及び活性化を図る。	<b>2,336,739</b>	事務事業評価					・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	・舗装改築工事等の市街地整備を行い、赤羽根市街地の魅力向上を図った。 ・赤羽根地区まちづくり推進委員会の賑わいづくり活動を支援し、地域等と連携した取組を行った。	・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を継続する。	
	40402020		435,068	1 都市建設部	街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い				5 普通
	赤羽根地区まちづくり事業		1,901,671	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通					
			<b>9,803,911</b>	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果	高い				
			6,395,213	4 高い	5 普通	改善の効果	高い					
3,408,698		5 普通	改善の効果	高い								

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通			
			内 人件費	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通			
29	市街地の整備	福江市街地について、市民と協働で地域の特徴を生かしたまちづくりの検討・整備を実施することにより、市街地の魅力の向上及び活性化を図る。	<b>6,632,079</b>	事務事業評価					・福江市街地活性化委員会の開催を通じて、民間事業者によるショップレイ再整備の事業実施状況を踏まえながら、市街地拠点としての福江市街地のあり方を検討する必要がある。 ・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	40402030		1,977,000	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通			
	福江地区まちづくり事業		4,655,079	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通				
			<b>2,995,798</b>	3 高い	4 高い	5 普通					
			550,000	4 高い	5 普通						
		2,445,798	5 普通								
30	市街地の整備	赤羽根町区内で進められている田原赤羽根土地区画整理事業について、市民との協働によるまちづくりの理念の下、施行者の田原赤羽根土地区画整理組合に対し、運営指導、事業支援を行うとともに、関連する公共施設の整備を行う。	<b>17,090,896</b>	事務事業評価					・平成30年に組合が認可・設立された田原赤羽根土地区画整理組合の支援や関連事業として市が行う赤羽根地区都市再生整備計画事業の内容を着実に実施する必要がある。 ・保留地の販売促進を図る必要がある。	・土地区画整理組合への助成金の交付や組合の運営支援を行った。 ・保留地販売のPR活動等を行った。 ・地域と連携しワークショップを行い公園の整備を図った。	・引き続き組合役員や地域とともに積極的に保留地の販売活動を行っていく。
	40403010		7,782,000	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通			
	赤羽根地区土地区画整理事業		9,308,896	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通				
			<b>37,414,343</b>	3 高い	4 高い	5 普通					
			28,541,317	4 高い	5 普通						
		8,873,026	5 普通								
31	市街地の整備	市民との協働による市街化区域の都市基盤形成に向けて、総合的かつ面的に整備する優れた手法である土地区画整理事業を促進するため、田原市組合施行土地区画整理事業助成方針に基づき、現在施行中の浦片地区の事業進捗及び健全な組合運営を支援するとともに、計画地区の事業進捗に向けた検討を行う。	<b>5,674,418</b>	事務事業評価					・浦片地区の保留地は、住宅用地は平成27年度に完売し、企業用地は11区画中残り6区画となっている。組合の解散に向けて企業用地の販売が課題である。 ・田原天白地区での土地区画整理事業推進のため、事業候補地の検討及び土地利用の意向調査を行う必要がある。	・組合役員と共に不動産業者や地元企業等への個別訪問等を行い、浦片への企業誘致活動を行った。	・浦片地区は、引き続き情報の収集・発信を行い、企業立地担当及び組合役員とともに積極的に企業誘致活動を行っていく。 ・田原天白地区は、田原市都市計画マスタープランの改定を踏まえ、事業候補地の精査を行い、庁内や地元との調整を行っていく。
	40403030		160,940	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通			
	土地区画整理推進事業		5,513,478	2 鳥居 伸光	3 高い	4 高い	5 普通				
			<b>5,091,720</b>	3 高い	4 高い	5 普通					
			103,060	4 高い	5 普通						
		4,988,660	5 普通								
32	地域・住環境の整備	農村の総合的な振興を図るため、農業生産基盤の整備を行う。また、これと関連をもつ農村の基礎的な生活環境の整備を総合的に実施し、活力と個性のある地域づくりを目指すため、道路、排水路、防災施設及び自然環境・生態系保全施設整備等を行う。	<b>69,287,518</b>	事務事業評価					整備対象地区の農業生活基盤を総合的に整備し、農業者及び農村居住者が住みよい居住環境への整備を推進する。	大草・高松地区、東部地区において、農道、集落道、集落排水路の整備工事を実施し、地域住民の安心安全、快適な生活環境を確保した。	農山漁村地域整備交付金の活用により、農村振興総合整備事業の推進を図り、令和7年度までに事業を完了する。
	40501010		51,342,562	1 農林水産部 農政課	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通			
	農村振興総合整備事業		17,944,956	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通				
			<b>180,272,219</b>	3 普通	4 普通	5 普通					
			161,497,101	4 普通	5 普通						
		18,775,118	5 普通								
33	地域・住環境の整備	田原市東部太平洋岸総合整備促進協議会の事業運営を支援し、海岸侵食対策、自然環境の保全と活用、農地の基盤整備、農村環境の改善などについて関係地域の総合的な課題解決を図る。	<b>3,822,334</b>	事務事業評価					・表浜自然ふれあいフェスティバルで、各海岸の清掃活動を実施し、環境美化に努めた。 ・より効果の高い要望活動とするため、田原市西部表浜地域環境整備協議会と連携した要望活動を実施した。	・表浜自然ふれあいフェスティバルで、各海岸の清掃活動を実施し、環境美化に努めた。 ・より効果の高い要望活動とするため、田原市西部表浜地域環境整備協議会と連携した要望活動を実施した。	・表浜自然ふれあいフェスティバルを含め、市民へ一層効果のある啓発方法について検討する。 ・アクションプランに沿って、東部太平洋岸地域のつながりを深め、協議会と行政が一体となり継続して県への要望活動を行い海岸環境の整備促進を図る。
	40502010		400,000	1 企画部 企画課	2 仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 普通			
	東部太平洋岸総合整備促進事業		3,422,334	2 仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 普通				
			<b>3,489,259</b>	3 高い	4 高い	5 普通					
			400,000	4 高い	5 普通						
		3,089,259	5 普通								
34	地域・住環境の整備	少子高齢化・人口減少社会に対応した居住環境の整備を図るため、公的宅地の供給を行うことにより市内への定住を誘導し、安全で住みやすいまちづくりを推進する。	<b>63,043,029</b>	事務事業評価					住宅地分譲(シーサイド田原光崎)の残販売区画数は11区画(令和4年度末)となっている。若者・子育て世代の市内定住・移住促進を図るため、今後も定住・移住促進奨励金の交付による住宅取得支援を行う必要がある。	住宅地分譲では、広報たはら、新聞折込広告、ティーズの広告等を利用して宣伝した。管理については、直接職員が除草等を行うことで費用軽減を図った。定住・移住促進奨励金は、ハウジングセンターでのチラシ配布など積極的に周知を行ったことで、127件の交付実績となった。	住宅地分譲の販売促進を図るため、他の公的宅地と連携を図り効果的な宣伝方法等の検討を行う。田原市定住・移住促進奨励金制度を継続するとともに、ハウジングセンターでのチラシ配布など、ターゲットに対し直接的に訴求できる制度周知を行うことで、若者・子育て世代の定住・移住促進を図っていく。
	40503010		45,303,725	1 都市建設部 建築課	2 平井 堅一郎	3 高い	4 普通	5 普通			
	居住環境整備推進事業		17,739,304	2 平井 堅一郎	3 高い	4 普通	5 普通				
			<b>55,906,532</b>	3 高い	4 普通	5 普通					
			34,442,223	4 普通	5 普通						
		21,464,309	5 普通								
35	地域・住環境の整備	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な市営住宅を供給することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。特定公共賃貸住宅、若者向け住宅等良質な賃貸住宅を求める中堅所得者層に住宅の供給を図り、市民生活の向上を図る。現に市営住宅に入居している市民の居住の安定と居住水準の向上を図る。	<b>129,569,968</b>	事務事業評価					田原市公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存公営住宅等の改修を計画的に実施しているが、老朽化により住宅設備等の細かい修繕が多発している。家賃滞納者については、期限内納付の意識が低いとため、滞納額を増加させない取組が必要となる。	既存公営住宅の計画的な改修及び個別修繕を実施した。また、若者世帯の住居確保支援を図るため、築出住宅の所得基準要件の見直しを行った。家賃滞納者に対しては、訪問、電話等による納付催告及び弁護士への債権回収委託の継続により、滞納額を減少させた。	長寿命化計画に基づき施設の改修を行うとともに、設備等の更新等も行い、施設全体の長寿命化を図る。家賃滞納者に対しては、債権管理条例等に基づき適切な対応を実施するとともに、弁護士への債権回収委託を継続し、収納率の向上や公平性の確保を図る。
	40503020		107,946,126	1 都市建設部 建築課	2 平井 堅一郎	3 極めて高い	4 高い	5 普通			
	市営住宅管理事業		21,623,842	2 平井 堅一郎	3 極めて高い	4 高い	5 普通				
			<b>127,611,660</b>	3 極めて高い	4 高い	5 普通					
			103,052,758	4 高い	5 普通						
		24,558,902	5 普通								

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名					
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価					
			内 直接事業費	4 有効性評価					
			内 人件費	5 効率性評価					
36	地域・住環境の整備	空き家対策事業	27,907,649	事務事業評価		空き家等の利活用を促進するとともに、適切な管理が行われていない老朽・危険空き家への解体補助を行う等、多面的な空き家対策を行っている。 管理不全の空き家の約8割が市街化調整区域内にあり、かつ建築年数が経過した物件も多いことから、不動産物件としての流通が難しいことが課題である。	空き家解体補助制度により危険空き家及び老朽空き家の除却を推進し、空き家の解消と跡地の有効活用を図った。解体補助20件。(危険空き家12件、老朽空き家8件)。また、空き家活用のための各種補助事業を実施した。(改修費補助3件、片付け費補助1件、手続費補助7件)	改正空き家対策特措法に位置付けられる「管理不全空き家」等、新たな仕組みへの対応を検討する。空き家対策計画の改定に向け、市内の空き家実態調査を実施し、把握した空き家所有者等に対して各種支援制度を周知することで、空き家対策を推進していく。	
	40503060		13,579,961	1 都市建設部 建築課	改善の効果				普通
			14,327,688	2 平井 堅一郎					
			20,643,783	3 高い					
			9,868,331	4 高い					
		10,775,452	5 普通						
37	上下水道の整備	水道整備推進事業	7,673,100	事務事業評価		水道新規加入等に伴い、配水管工事を必要とする場合には、本管材料を支給し、水道施設の適正な整備を図る。	・水道施設の充実を図るため水道新規加入者等が行う配水管工事に対し材料支給を実施した。 ・材料支給の有無に関わらず、基準を満たすよう設計審査、竣工検査を実施した。	水道施設の適正な整備のため、今後も本管材料の支給を行う。	
	40601010		2,265,888	1 上下水道部 水道課	改善の効果				普通
			5,407,212	2 宮本 実佳					
			4,724,536	3 高い					
			2,391,341	4 高い					
		2,333,195	5 普通						
38	上下水道の整備	水道施設管理事業	714,796,040	事務事業評価		・水道施設の保守点検管理、水質検査を実施して、安全な水の安定供給を行う。 ・施設管理等の効率化を図るとともに、漏水に対して早期発見、修繕を行い有収率の向上を図る。	・水道施設の保守点検管理、水質検査を実施した。 ・有収率向上のため、漏水調査、漏水箇所の修繕、水質確保を目的とした放流水量の調整を行った。	施設管理等の一部業務委託を行うとともに、老朽管の改修・漏水調査の実施・漏水管の早期改修及び放流水量の調整を実施し、有収率向上に向けた取組を引き続き行う。	
	40601020		695,141,126	1 上下水道部 水道課	改善の効果				高い
			19,654,914	2 宮本 実佳					
			719,236,906	3 極めて高い					
			702,766,507	4 高い					
		16,470,399	5 高い						
39	上下水道の整備	配水管敷設整備事業	1,795,209	事務事業評価		臨海企業団地や宅地造成事業区域等での配水管整備を図るとともに、計画に対する連絡調整を行う。	・同調工事として、配水管整備を実施した。 ・次年度以降の施工箇所について、関係機関との連絡調整を実施した。	新規事業等に対して関係機関との連絡調整等を引き続き行う。	
	40601030		0	1 上下水道部 水道課	改善の効果				普通
			1,795,209	2 宮本 実佳					
			668,493	3 高い					
			632,500	4 高い					
		35,993	5 普通						
40	上下水道の整備	配水管改良整備事業	951,035,109	事務事業評価		水道事業基本計画に従い基幹管路の耐震化及び施設、老朽管の更新を図る。	水道事業基本計画に従い基幹管路の耐震化及び老朽管の更新を実施した。	引き続き工事の効率化やコストの削減を図るとともに、水道事業基本計画を基に、施設の耐震化・更新・改良・統廃合等を進め、更新管路についても耐震化、ダウンサイジングを図りつつ、地区及び市全域での管路の整備を進める。	
	40601040		933,105,758	1 上下水道部 水道課	改善の効果				高い
			17,929,351	2 宮本 実佳					
			862,819,250	3 極めて高い					
			836,443,957	4 高い					
		26,375,293	5 普通						
41	上下水道の整備	緊急水源井戸維持管理事業	3,432,955	事務事業評価		・非常時における飲料水等確保のため、緊急水源の維持管理を行う。 ・湯水時等における速やかな緊急対応の実施を図る。	適正な維持管理を行うとともに、湯水時において緊急水源として活用できるように施設の整備点検等を行った。	引き続き適正な維持管理を実施していく。	
	40601060		1,189,414	1 上下水道部 水道課	改善の効果				普通
			2,243,541	2 宮本 実佳					
			2,575,531	3 高い					
			1,698,731	4 高い					
		876,800	5 普通						
42	上下水道の整備	水道経営事務	72,497,060	事務事業評価		・給水人口や使用量の減少、老朽化した設備更新など事業運営が厳しくなる中、収納率の向上及び業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	・給水停止の早期適用を継続して行うことで滞納者の常習化を防ぎ、業務の効率化及び収納率の向上を図った。 ・上下水道料金検討委員会を2回開催し、適正な料金のあり方等について意見を聴取した。	・業務の広域連携等を検討するなど業務の効率化に取り組む。 ・適正な水道料金について田原市上下水道料金検討委員会の意見を基に料金改定を行う。	
	40602010		33,059,357	1 上下水道部 水道課	改善の効果				普通
			39,437,703	2 宮本 実佳					
			78,896,357	3 高い					
			39,377,542	4 高い					
		39,518,815	5 高い						

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R4決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
43	上下水道の整備	安定した水道水確保のため、水道料金の一部を活用して水源林の保全を図る。	<b>6,940,709</b>	事務事業評価		水源林の必要性について啓発、森林づくり、間伐事業の推進を図る。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	40602020		6,931,420	1 上下水道部 水道課				
			9,289	2 宮本 実佳				
	水源林保全流域協働事業		<b>6,846,560</b>	3 極めて高い				
			6,833,125	4 高い				
		13,435	5 高い					
							改善の効果	普通
44	上下水道の整備	市街地等の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、下水道施設整備区域の拡大等を図る。	<b>905,911,407</b>	事務事業評価		・ストックマネジメント計画(施設の長寿命化及び費用の平準化対策)に基づき、管路及びポンプ場等の改築・更新が必要である。	・ストックマネジメント計画策定に向け、施設情報の作成と故障や劣化による影響度の検討を行った。 ・田原浄化センターの耐震診断(非線形診断)を行った。	・施設の長寿命化及び費用の平準化対策として、ストックマネジメント計画により、老朽化に伴う処理場及び管渠等の計画的な改築・更新を進める。また、地震対策(耐震化)及び津波対策を図る。
	40603030		898,020,498	1 上下水道部 下水道課				
			7,890,909	2 青木 護				
	汚水処理施設整備事業		<b>934,799,581</b>	3 極めて高い				
			924,614,388	4 高い				
		10,185,193	5 高い				改善の効果	高い
							改善の効果	高い
45	上下水道の整備	市街地の雨水を排除し浸水被害の防止を図るため、雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留施設等の雨水施設の整備を行う。	<b>588,403,336</b>	事務事業評価		・ストックマネジメント計画(施設の長寿命化及び費用の平準化対策)に基づき、管路及びポンプ場等の改築・更新が必要である。 ・雨水浸水想定区域図及び内水ハザードマップの作成が必要である。	・ストックマネジメント計画策定に向け、施設情報の作成と故障や劣化による影響度の検討を行った。 ・東部ポンプ場除塵機の改修工事を行った。	・施設の長寿命化及び費用の平準化対策として、ストックマネジメント計画により、ポンプ場等の計画的な改築・更新を進める。
	40603080		582,781,089	1 上下水道部 下水道課				
			5,622,247	2 青木 護				
	雨水排水施設整備事業		<b>319,869,458</b>	3 高い				
			317,267,211	4 高い				
		2,602,247	5 高い				改善の効果	高い
							改善の効果	高い
46	上下水道の整備	公共下水道事業の適正かつ健全な運営を行う。	<b>88,495,726</b>	事務事業評価		・人口減少や老朽化した施設・設備の更新など事業運営が厳しくなる中、接続率の向上及び業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	・定期的な滞納整理を継続して行うことにより、特に過年度分の受益者負担金等の未納額が減少した。 ・外部委員による田原市上下水道料金検討委員会を開催し、適正な使用料について意見を聴取した。	・引き続き未接続者に対し啓発を行い接続率の向上を図る。 ・適正な使用料について田原市上下水道料金検討委員会の意見を基に使用料改定を行う。
	40604040		64,114,120	1 上下水道部 下水道課				
			24,381,606	2 青木 護				
	公共下水道運営事業		<b>43,316,011</b>	3 高い				
			18,239,009	4 高い				
		25,077,002	5 普通				改善の効果	普通
							改善の効果	普通
47	上下水道の整備	雨水の適正な排除を行うため、雨水ポンプ場及び雨水排水路等の維持管理を行う。	<b>26,444,843</b>	事務事業評価		計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	・設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。	・計画的な施設修繕を行うことで、機器の延命化を図り、施設の機能を維持し、適正な管理に努める。
	40604060		21,702,933	1 上下水道部 下水道課				
			4,741,910	2 青木 護				
	雨水排水施設維持管理事業		<b>28,410,028</b>	3 高い				
			24,346,265	4 高い				
		4,063,763	5 普通				改善の効果	高い
							改善の効果	高い
48	上下水道の整備	生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の適正な維持管理を行う。	<b>311,212,046</b>	事務事業評価		施設及び機器の老朽化が進んでいるため、計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	・設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。 ・包括的民間委託の継続により、適切に管理できた。	包括的民間委託を引き続き活用し、受注者を適切に管理し、より適正な維持管理ができるように努める。
	40604070		301,602,326	1 上下水道部 下水道課				
			9,609,720	2 青木 護				
	汚水処理施設維持管理事業		<b>317,219,612</b>	3 高い				
			308,073,837	4 高い				
		9,145,775	5 高い				改善の効果	高い
							改善の効果	高い
49	上下水道の整備	農村地域の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、市内農村地域の生活排水整備を計画的に行う。	<b>797,361,288</b>	事務事業評価		・処理場の設備機器が老朽化しているため、順次機能強化事業により施設の更新を実施する必要がある。	・機能強化事業(2期地区)の神戸処理区と和地処理区の実施設計を実施した。	・処理場の設備機器が老朽化しているため、順次機能強化事業により施設の更新を実施する。
	40605030		790,544,816	1 上下水道部 下水道課				
			6,816,472	2 青木 護				
	農業集落排水施設整備事業		<b>781,089,845</b>	3 高い				
			773,398,527	4 高い				
		7,691,318	5 高い				改善の効果	高い
							改善の効果	高い

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
50	上下水道の整備	事業経営の安定化に向け、農業集落排水の接続を推進すること等により財源の確保を図り、農業集落排水事業の適正かつ健全な管理運営を行う。	30,109,465	事務事業評価					・人口減少や老朽化した施設・設備の更新など事業運営が厳しくなる中、接続率の向上及び業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	40606030		11,977,580	1 上下水道部 下水道課	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 普通			
	農業集落排水運営事業		18,131,885	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 普通				
			34,725,807	3 高い	4 高い	5 普通					
			14,370,993	4 高い	5 普通						
			20,354,814	5 普通							
									改善の効果	普通	
51	上下水道の整備	農業集落における生活環境の向上や農地及び公共用水域の水質保全を図るため、農業集落排水施設の適正な維持管理を行う。	261,519,395	事務事業評価					施設及び機器の老朽化が進んでいるため、計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	施設維持管理については専門業者に委託し、適切に管理した。	不具合箇所リストなどを完備し、処理施設の計画的な維持修繕工事を行い、施設機能の延命化を図る。
	40606040		250,264,186	1 上下水道部 下水道課	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 高い			
	農業集落排水施設維持管理事業		11,255,209	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 高い				
			297,002,150	3 高い	4 高い	5 高い					
			289,200,606	4 高い	5 高い						
			7,801,544	5 高い					改善の効果	高い	
52	上下水道の整備	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、便槽式トイレ及び仮設トイレの生し尿を収集する。し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理を行うとともに施設の安全かつ適正な維持管理に努める。	57,500,966	事務事業評価					・し尿収集業務は市民生活に不可欠であるため、引き続き円滑に実施していく。 ・し尿収集業務及びし尿等受入施設を効率良く運営するため、総合的な管理を検討する必要がある。	・老朽化によるし尿処理施設の解体や仕舞業務等を行い、適正に施設を廃止することができた。 ・し尿等受入施設を本格稼働し、安定的にし尿処理を行うことができた。	・収集世帯の減少と農業等の仮設トイレの増加により点在化が進むことが予想されるが、収集業務を集約化し、効率的な運営に努める。 ・し尿収集業務とし尿等受入施設の管理を総合的・長期的に行えるよう、運営体制を整えつつ、業務の適正化を図り、コスト削減を図る。
	40607010		29,335,506	1 上下水道部 下水道課	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 普通			
	し尿収集処理運営事業		28,165,460	2 青木 護	3 高い	4 高い	5 普通				
			317,016,553	3 高い	4 高い	5 普通					
			291,307,866	4 高い	5 普通						
			25,708,687	5 普通					改善の効果	高い	
53	自然環境の保全	市民との協働により地域の里山を保全するとともに、里山の保全に関する知識・技能を習得した人材の育成を図る。	1,094,765	事務事業評価					・「たはら里山の会」による里山保全スキルアップ研修会を毎月開催している。 ・高齢等の理由により「たはら里山の会」の会員数が減少している。 ・里山保全活動団体の自立、人材育成が必要である。	・スキルアップ研修会の継続開催及び研修内容(枯木除去の方法、チェーンソーの手入れ等)の充実が図られた。 ・市民緑花まつりに参加し、「たはら里山の会」の活動をPRすることができた。	・継続して「たはら里山の会」をPRし、会員の維持・増加を目指す。 ・里山保全活動への支援を継続して行う。
	40701010		18,000	1 都市建設部 街づくり推進課	2 鳥居 伸光	3 普通	4 普通	5 普通			
	里山保全推進事業		1,076,765	2 鳥居 伸光	3 普通	4 普通	5 普通				
			1,457,041	3 普通	4 普通	5 普通					
			51,000	4 普通	5 普通						
			1,406,041	5 普通					改善の効果	普通	
54	自然環境の保全	林道は、森林保全整備のために不可欠な道路であるとともに、昨今は地域住民が散策路として利用するなど地域に必要な道路となっている。しかし、山中の道路は破損等が生じやすいため、常に適正で良好な状態を維持することを目的として、整備や補修を行う。	2,591,609	事務事業評価					林道は森林保全整備等に必要道路であるが、山中の道路は破損等が生じやすく、定期的に整備や補修が必要となっている。	林道(衣笠線・芦西浦線)の保全管理のため、草刈等を委託し、維持管理を図った。 林道芦西浦線の土砂崩れ復旧を実施し、維持管理を図った。	林道を保全するため、古い基準で整備された舗装部分を、順次補修していく必要がある。 林道の保存のための継続的な維持管理を実施する。
	40701020		1,631,326	1 農林水産部 農政課	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通			
	林道整備事業		960,283	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通				
			1,838,172	3 普通	4 普通	5 普通					
			831,804	4 普通	5 普通						
			1,006,368	5 普通					改善の効果	高い	
55	自然環境の保全	本市の松林は、潮害防備、風害防備等多面的な機能を担っている。この松林を保全するため、松くい虫防除対策として薬剤空中散布及び伐倒駆除を実施するとともに、薬剤樹幹注入を行い松の抵抗性を高めることで保安林の再生や機能維持を図る。	24,419,775	事務事業評価					西の浜保安林は松くい虫の影響により失われつつある。この保安林の持つ公益的機能(飛砂防備等)を維持し、農村環境及び農地の保全を図り、本市の農業を持続的なものとするため、松くい虫防除を継続して実施する必要がある。	国の補助金を活用し、松枯れの原因となるセンチュウを媒介する昆虫駆除事業を実施し、保安林の維持を図った。 また、被害木の伐倒により、媒介昆虫の駆除に努め、被害拡大を防いだ。	国の補助金を活用し、既存の事業と併せながら、計画的かつ効果的に防除事業を継続実施する。 被害木を迅速に伐倒処理し、松くい虫による被害の拡大が抑えられるよう努める。 樹幹注入事業は薬剤の効果の切れる(6年間)前に計画的に事業に取り組む必要がある。
	40701030		22,168,077	1 農林水産部 農政課	2 山田 正勝	3 高い	4 高い	5 高い			
	森林病虫害防除事業		2,251,698	2 山田 正勝	3 高い	4 高い	5 高い				
			23,426,236	3 高い	4 高い	5 高い					
			21,073,110	4 高い	5 高い						
			2,353,126	5 高い					改善の効果	高い	
56	自然環境の保全	東三河地域の森林は、田原市のみならず豊川流域市町村の大切な財産である。この財産を流域市町全体で保全することを目的として、東三河農林水産事務所管内の森林振興にかかる諸活動(事業、調査、研修等)を行う。また、松くい虫によって枯死した地域の松林を復元するため、抵抗性松を配布する。	8,915,326	事務事業評価					松くい虫等により失われた松林(保安林)等の早期再生と、現存する保安林の効果的な保全管理が必要である。	地元と小学校の協力の下、抵抗性松の記念植樹を行い、保安林の復元を図った。	継続的に抵抗性松を確保し、森林(保安林等)の早期復元に努める。松林の植生調査を実施し、健全な森林環境のより効果的な保全管理を実施する。 森林環境譲与税を活用した森林整備や木材利用の推進等に取り組む必要がある。
	40701040		6,663,628	1 農林水産部 農政課	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通			
	森林整備促進事業		2,251,698	2 山田 正勝	3 普通	4 普通	5 普通				
			4,337,124	3 普通	4 普通	5 普通					
			2,274,559	4 普通	5 普通						
			2,062,565	5 普通					改善の効果	高い	

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名					
	事務事業名		R4決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	3 高い	4 有効性評価				
			内 人件費	4 高い	5 効率性評価				
57	自然環境の保全 40702010	動植物の保護及び生息調査を行うことにより、動植物の保全を図る。 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化を図り、もって生物の多様性の確保を図る。 特定外来生物を駆除し、その生息域の拡大を防止し、生活環境と生物多様性の保全を図る。	25,182,691	事務事業評価		・アカウミガメの保護団体が行う保護・調査活動を支援している。人員不足により調査活動が広域展開できない。 ・田原市アルゼンチンアリ対策協議会への補助金を交付している(補助率10分の10)。市民、行政が一体となって防除を実施しているが、根絶には至っていない。	・協議会によるアルゼンチンアリの一斉防除を実施し、生活環境被害の低減、生息域の拡大抑制等の効果が確認された。 ・新たに重点防除区域(倉田・松下地区)を設定し、重点的に防除を行い、生息範囲、個体数の減少が確認された。	・アカウミガメの調査・保護活動に対して継続的支援を行う。 ・アルゼンチンアリの生息範囲縮小、根絶に向け、国立環境研究所の専門家によるアドバイスを取り入れ、愛知県と協力して防除を実施する。また、重点防除区域での根絶を目指す。	
			13,020,820	1 市民環境部 環境政策課					
			12,161,871	2 中村 和広					
			21,838,546	3 高い					
			12,816,492	4 高い					
		9,022,054	5 普通			改善の効果	高い		
58	緑と景観の保全 40801010	美しい渥美半島を次世代に継承するため、田原市の優れた景観資源を活かした景観施策を実施するとともに、普及・啓発等を行う。	10,747,239	事務事業評価		・団体等が取り組む景観まちづくり活動に対する支援を行い、住民主体の景観形成に取り組んだ。 ・良好な景観形成及び景観を活用したまちづくりを進めていくため、景観行政の方向性を整理していく必要がある。	・団体等が取り組む景観まちづくり活動に対する支援を行い、住民主体の景観形成に取り組んだ。 ・渥美半島菜の花浪漫街道事業の普及・啓発を行い、市内外への周知や、関係者間の景観に対する意識の共有に取り組んだ。	・景観まちづくり活動の支援を継続する。 ・日本風景街道大学・菜の花田原キャンパスの開催を機に、渥美半島菜の花浪漫街道の更なる普及・啓発に努める。 ・景観行政の方向性を整理し、田原市景観基本計画の改定を行う。	
			1,871,929	1 都市建設部 街づくり推進課					
			8,875,310	2 鳥居 伸光					
			8,337,573	3 高い					
			117,110	4 高い					
		8,220,463	5 普通			改善の効果	普通		
59	緑と景観の保全 40802010	市民の緑化への関心を高めるとともに、市民との協働により市内の緑化を推進し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指す。	14,178,219	事務事業評価		・緑化推進委員による花壇コンクールの審査を実施している。 ・市民緑花まつりの事務局がイベントの運営主体となっている。 ・沿道花壇の登録は増加しているが、奨励花壇の登録が減少している。	・市民緑花まつりを5月4日(みどりの日)にサンテバルクたはらで開催し、幅広く、市民の方に花や緑に触れ合う機会を創出することができた。 ・市民緑花まつり実行委員会をイベントの運営主体として組織強化を図る。 ・持続可能な緑化推進の取組を検討し実践していく。	・世界に誇れる花のまちの実現に向けたアイデア募集を行い実現可能な事業の実施を図る。 ・市民緑花まつり実行委員会をイベントの運営主体として組織強化を図る。 ・持続可能な緑化推進の取組を検討し実践していく。	
			7,222,690	1 都市建設部 街づくり推進課					
			6,955,529	2 鳥居 伸光					
			14,097,719	3 普通					
			6,009,405	4 普通					
		8,088,314	5 普通			改善の効果	普通		
60	緑と景観の保全 40802020	緑花センターにおいて奨励花壇、沿道花壇及び公共花壇へ定植する花苗を生産し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指し、花いっぱい運動を展開する。	25,294,641	事務事業評価		・花苗の生産及び管理について、さらなる効果的な方法の検討が必要である。 ・沿道花壇の除草等の管理方法の検討改善が必要である。	・施設の統廃合により不要となった赤羽根緑花センターの財産処分を行うことができた。	・育苗に関する専門性を高め、花苗の質の向上、育苗コストの削減に取り組む。 ・定植する花苗の種類を検討し、効率的な直営花壇の運営を図る。	
			9,457,657	1 都市建設部 街づくり推進課					
			15,836,984	2 鳥居 伸光					
			25,217,510	3 高い					
			10,597,391	4 高い					
		14,620,119	5 高い			改善の効果	高い		
61	緑と景観の保全 40803020	市民のレクリエーション活動の場づくり、生活環境の保全、防災機能の向上及び良好な都市景観を形成するため、公園や緑地を整備する。	16,788,941	事務事業評価		・中央公園の未整備区域の活用を図る必要がある。 ・生活環境の保全や良好な都市景観の保全等のため、公園・緑地の整備や管理を行う必要がある。	・中央公園の未整備区域の活用について、公募条件の整理を行った。 ・白谷海浜公園管理棟、緑が浜2号緑地海上展望デッキ等の改修工事を行った。	・中央公園の未整備区域について、民間活力の導入を視野に入れた整備方針の検討を行う。	
			11,322,192	1 都市建設部 街づくり推進課					
			5,466,749	2 鳥居 伸光					
			51,191,646	3 高い					
			44,680,568	4 高い					
		6,511,078	5 普通			改善の効果	高い		
62	緑と景観の保全 40804010	滝頭公園の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	21,484,383	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・老朽化した設備の修繕及び定期的な除草・樹木の剪定作業等を行い、利用者の利便性向上が図られた。	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切に維持管理を行う。	
			21,063,034	1 都市建設部 街づくり推進課					
			421,349	2 鳥居 伸光					
			23,367,923	3 高い					
			22,824,974	4 高い					
		542,949	5 高い			改善の効果	普通		
63	緑と景観の保全 40804020	白谷海浜公園の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	22,766,583	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・老朽化した設備の修繕及び定期的な除草・樹木の剪定作業等を行い、利用者の利便性向上が図られた。	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切な維持管理を行う。	
			21,173,811	1 都市建設部 街づくり推進課					
			1,592,772	2 鳥居 伸光					
			24,009,923	3 高い					
			22,855,768	4 高い					
		1,154,155	5 高い			改善の効果	普通		

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名				
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価				
64	緑と景観の保全 40804030	緑が浜公園及び緑が浜2号公園緑地の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>10,516,969</b>	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
			10,095,620	1 都市建設部 街づくり推進課				
			421,349	2 鳥居 伸光				
			<b>11,936,832</b>	3 高い				
			11,393,883	4 高い				
			542,949	5 高い				
						改善の効果	普通	
65	緑と景観の保全 40804050	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	<b>63,540,950</b>	事務事業評価		公園等を安全に利用できるようにするために、除草、樹木の剪定、老朽化する遊具の修繕など、継続的な維持管理が必要である。	点検の結果、修繕が必要となった遊具や老朽化が進んだ設備等の修繕を行い、適正な管理を行った。	老朽化する遊具や設備等の修繕を行うとともに、植栽帯等の防草対策を進めることで雑草の発生の抑制を図り、安全かつ適正な維持管理を行う。
			37,934,164	1 都市建設部 維持管理課				
			25,606,786	2 小谷 生典				
			<b>59,720,055</b>	3 高い				
			40,296,367	4 高い				
			19,423,688	5 普通				
						改善の効果	普通	
66	緑と景観の保全 40804060	市民の余暇活動等の推進を図る公園施設として、しょうぶ園をはじめ公園内の樹木管理、除草、施設の清掃等を行い、安全で楽しく利用できるよう施設の適正な管理を行う。	<b>10,144,409</b>	事務事業評価		広く市民の憩いの場となるよう、景観面において今後も維持していく必要がある。	市ホームページでしょうぶ等の開花状況の配信及び初立池カードの配布も継続してPRに努めた。また、公園内の施設の清掃や樹木管理・除草等を行い、適正な管理を行った。	今後も引き続き施設の適正な管理を実施し、景観形成に努める。また、桜やしょうぶ等の開花状況の配信、初立池カードの配布も継続して行う。
			7,145,171	1 渥美支所 地域課				
			2,999,238	2 小久保 義則				
			<b>11,233,781</b>	3 高い				
			7,940,836	4 高い				
			3,292,945	5 普通				
						改善の効果	普通	
67	緑と景観の保全 40804070	臨海緑地の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>34,546,395</b>	事務事業評価		・緑地としての機能を保持するため、継続的な維持管理が必要である。	・定期的に緑地内の除草、樹木の剪定・消毒等を行い、良好な緑地の維持管理が図られた。	・公害防止としての緩衝緑地の目的だけでなく、安全・安心で心にゆとりを与えるような緑地となるように、適切な維持管理を行う。
			33,600,299	1 都市建設部 街づくり推進課				
			946,096	2 鳥居 伸光				
			<b>33,956,779</b>	3 高い				
			33,600,307	4 高い				
			356,472	5 高い				
						改善の効果	普通	
68	緑と景観の保全 40804080	公園、緑地、緑道等の樹木管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で楽しく利用できるよう施設の適正な管理を行う。	<b>16,168,333</b>	事務事業評価		施設が老朽化しているため、危険箇所について迅速に修繕等を行い、来園者が快適に利用できるよう、適切に維持管理していく必要がある。	施設内の草刈、樹木剪定等をきめ細やかに行い、利用者の安全が図られた。また、劣化した施設の補修等も行き、適切な維持管理ができた。	施設の老朽化の状況把握を強化し、不具合箇所について迅速に修繕等を実施し、利用者が安心安全で快適に利用できるように適切な維持管理を行う。
			3,538,223	1 渥美支所 地域課				
			12,630,110	2 小久保 義則				
			<b>16,410,478</b>	3 高い				
			3,607,473	4 高い				
			12,803,005	5 普通				
						改善の効果	普通	
69	緑と景観の保全 40804090	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、児童の健康の増進、健全育成を図る。また、児童遊園の適正な維持管理を行う。	<b>1,664,682</b>	事務事業評価		安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。公園管理適正化のため、土地所有者が田原市ではない児童遊園を土地所有者に返還が必要。	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、児童の健康の増進、健全育成を図るため、児童遊園の適正な維持管理を行った。赤西・若見児童遊園について、土地の所有者である各自自治会に返還した。	安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕・撤去、樹木の剪定等を実施する。また、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。
			994,496	1 こども健康部 子育て支援課				
			670,186	2 河合 義弘				
			<b>748,667</b>	3 普通				
			394,784	4 普通				
			353,883	5 普通				
						改善の効果	普通	
70	緑と景観の保全 40804100	谷ノ口公園の運営管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	<b>6,843,381</b>	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・公園内の除草、樹木の剪定、施設の清掃・管理を行い、利用者の利便性向上が図られた。	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切な維持管理を行う。
			6,422,032	1 都市建設部 街づくり推進課				
			421,349	2 鳥居 伸光				
			<b>6,880,435</b>	3 高い				
			6,422,484	4 高い				
			457,951	5 高い				
						改善の効果	普通	